

世界の映画祭で数々の《観客賞》を受賞!

映画を超える
興奮!

—Rolling Stone

今年最高の
一本。—L.A.biz

荒々しい悪童
<炎の男・マッケンロー>

アスリート史上最も美しい
<氷の男・ボルグ>

伝説の試合から38年——遂に明かされる激闘の全貌と裏側
今だからこそ伝えたい<感動のドラマ>がここにある——！

かつて、まるでハリウッドスターのような人気を誇るテニス選手がいた。1976年にウィンブルドンで初優勝を果たし、その彫刻のように美しいヴィジュアルと神がかったプレイで、テニスに興味のなかった人々さえも虜にしたビヨン・ボルグだ。その後、4連覇を達成したボルグは、コンピューターのように冷静沈着な姿から“氷の男”と呼ばれ、絶対王者として君臨した。

そんなボルグの5連覇を阻止するべく現れたのが、類稀なる才能を持ちながら、不利な判定に怒り狂って審判に野犬の如くかみつき、“悪童”とバッシングされたジョン・マッケンローだ。スポーツ史に残る1980年の名勝負と、そこに至るまでの道のりが映画化された。

ボルグには『ドラゴン・タトゥーの女』続編で主演を務めるスペリル・グドナソン、マッケンローには『トランسفォーマー』シリーズのシャイア・ラブーフ。二人のカリスマの若き日を蘇らせた入魂の演技で、極限にまで鍛えた精神と肉体の秘密、頂点に立つ者と追う者の孤独と葛藤を描く。監督はカンヌでの受賞歴を誇るヤヌス・メツ。臨場感が炸裂する映像で、白熱のエンタテインメントを完成させた。



遂に開幕する決勝戦。

負ければ一瞬ですべてを失うプレッシャー。

1ミリの狂いも許さない集中力。

生きるか死ぬかの鬼気迫る闘いの表と裏に迫る、

熱狂と興奮の最高潮に、

やがて押し寄せる感動の実話。

監督:ヤヌス・メツ 出演:シャイア・ラブーフ『トランسفォーマー』シリーズ、スペリル・グドナソン『ストックホルムでワルツを』、ステラン・スカルスガルド、ソフィア・ノヴォトニー、レオ・ボルグ(ボルグの息子)

原題:Borg McEnroe / 2017年 / スウェーデン、デンマーク、フィンランド / カラー / シネスコ / 5.1chデジタル / 108分 / 字幕翻訳:アンゼカシ
後援:スウェーデン大使館、デンマーク王国大使館、駐日フィンランド大使館 配給:ギャガ GAGA © AB Svensk Filmindustri 2017



gaga.jp/borg-mcenroe

8.31 FRI ROADSHOW